

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	幼児教育推進事業				シート番号	038-115
担当部署名	教育委員会事務	局	教育センター	部	能力開発	課 評価責任者(課長名)
						渡邊

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	3	次代を担う子どもを健やかにはぐくみます	後期実施計画の位置付け
			施策	3	学ぶ力・生きる力の育成	有
	2	事業開始年度	平成 20 年度		終了(予定)年度	年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市幼児教育基本方針			
	4	関連計画	未来をつくる堺教育プラン			
5	事業実施の経緯	「堺市幼児教育基本方針」に基づき、市全体の幼児教育施策を推進する。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input checked="" type="checkbox"/> 出先機関 (教育センター) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市内のすべての幼児			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	すべての幼児を対象とした幼児教育の充実を図る。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	「幼稚園・保育所(園)・認定こども園等」における幼児教育の充実を図るための事業を実施。 ・就学支援ノード「わくわくスタート堺っ子」を就学1年前の5歳児の保護者に配布するとともに、活用の促進を図る。 ・私立幼稚園巡回相談の実施			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

Ⅲ. 投入量

事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算
11	事業費 (a)	千円	2,463	1,660	2,424	1,477	1,683	1,622	1,577
	主な事業費内訳								
	需用費・役務費等	千円	2,463	1,660	2,424	1,477	1,683	1,622	1,577
	委託料・補助金	千円		0		0	0		
		千円							
		千円							
		千円							
財源内訳	国・府支出金	千円	540	317	462	258	321	208	267
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
	市債	千円							
	その他()	千円							
	一般財源	千円	1,923	1,343	1,962	1,219	1,362	1,414	1,310
12	人件費 (b)	千円	4,984	4,984	6,768	6,768	10,845	10,845	6,410
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	7,447	6,644	9,192	8,245	12,528	12,467	7,987

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	幼児教育推進事業	シート番号	038-115
-------	----------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	14	<p>・わくわくスタート堺っ子については、目標どおり1万部を作成し、幼稚園等を通じて市内在住の5歳児の保護者に配付することができた。冊子の作成及び配付を通じて、子どもの小学校入学に際しての保護者の不安解消に寄与した。 ・私立幼稚園巡回相談については、希望する園全園で実施することができた。利用園へのアンケートから、助言が保育に役立った、自分自身の学びにつながった、今後も利用したい等の回答を得ることができた。</p>						
	15	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		就学支援ノート(わくわくスタート堺っ子)の作成・配布	冊	目標値	10,500	10,000	10,000	9,700
				実績値	10,500	10,000	10,000	
				達成率	100%	100%	100%	
				評価	良い	良い	良い	
		算出方法・設定根拠など						
		事業内容の一部移管により、指標を平成29年度より再設定。令和2年度の目標は、未就園児の減少をうけて設定。						
	16	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		私立幼稚園巡回相談を希望する園に対する実施園数	園	目標値	17	14	13	13
				実績値	17	14	13	
				達成率	100%	100%	100%	
				評価	良い	良い	良い	
		算出方法・設定根拠など						
		巡回相談を希望する園に対して確実に指導・助言を行うことで、配慮を要する幼児の園での受け入れを促進するため。						

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	就学支援ノート(わくわくスタート堺っ子)の作成	冊	10,500	10,000	10,000
	②	上記①にかかる年間経費	千円	2,520	3,331	4,225
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	240	333	423
	備考(算出についての説明等)					
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①	私立幼稚園巡回相談実施園数	園	17	14	13
	②	上記①にかかる年間経費	千円	2,953	3,595	5,004
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	173,706	256,786	384,923
	備考(算出についての説明等)					

業績の分析

19	目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	<p>・わくわくスタート堺っ子については、冊子を配布するだけでなく、就学前検診や出前講座での活用など、学校や関係課と連携して啓発に努めたことで、配布対象の保護者に内容を深く理解することができたと考えられる。 ・私立幼稚園巡回相談については、事業開始からこれまで、希望園のすべてで実施できており、今後も事業の継続的な需要が見込まれると考えられる。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	幼児教育推進事業	シート番号	038-115
-------	----------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒ 確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 財政運営が厳しくなろうとも、幼児教育の充実を図ることは必須であるため。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 財政運営が厳しくなろうとも、幼児教育の充実を図ることは必須であるため。 休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 就学に向けての情報冊子については、R3年度より、HP等電子媒体により効果的な情報提供を行う。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 コロナ禍においても幼児教育の充実を図ることは必須であり、密になるような取組がないため。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/>) ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input checked="" type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他 ()	理由・説明 就学に向けての情報冊子については、R3年度より、HP等電子媒体により効果的な情報提供を行う。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		所見 手法を改善しながら市内全ての幼児に対して、円滑な幼小接続が実現できるよう取組を継続していく。		